バッグ内側に
ネームタグ

外ポケットに A5 冊子を
横にして入れます。

① 製剤箱を2箱　お持ち帰りの場合

製剤箱 2 個を保冷剤で
挟んだ状態で
保冷バッグに入れます。

② 製剤ビンでのお持ち帰りの場合

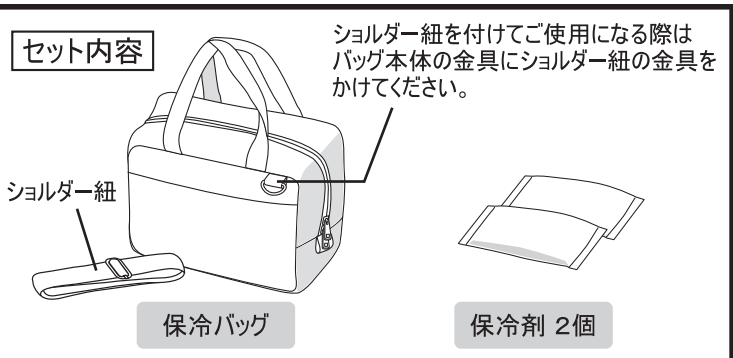
バッグ内側のメッシュポケットに
製剤ビンが 6 本入ります。

エブリスディによる治療を受けられる方、および治療をサポートされる方へ

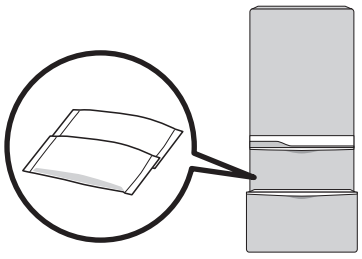
エブリスディ® 専用保冷バッグのご使用方法

本製品は、エブリスディドライシロップを医療機関からご自宅までお持ち帰りいただく際の保冷を目的としたバッグです。

セット内容

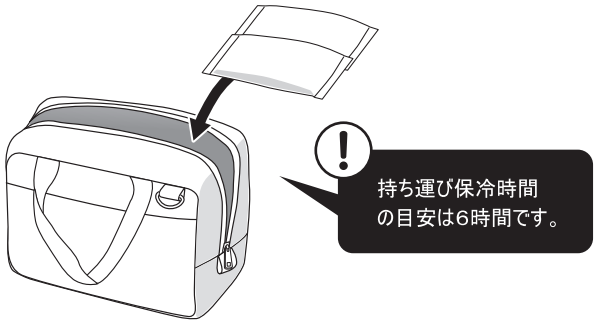


①



ご使用になる前に、保冷剤を冷凍庫（−17℃以下）で約7～8時間以上かけてよく凍らせてください。

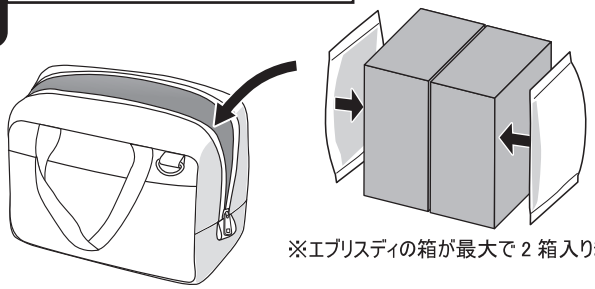
②



冷凍した保冷剤をバッグに入れ、ファスナーをしっかりと閉めて医療機関までお持ちください。

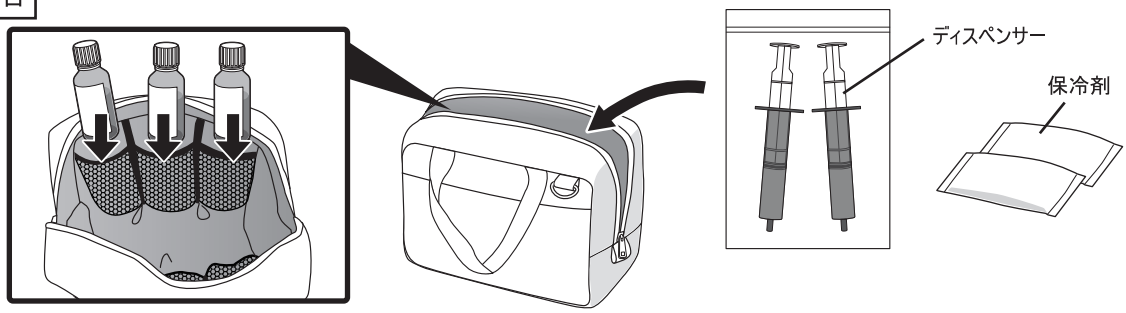
③

エブリスディを箱で持ち帰る場合



保冷バッグから保冷剤を取り出し、エブリスディの箱2個を保冷剤で左右に挟み、保冷バッグに収納してください。

エブリスディを瓶で持ち帰る場合

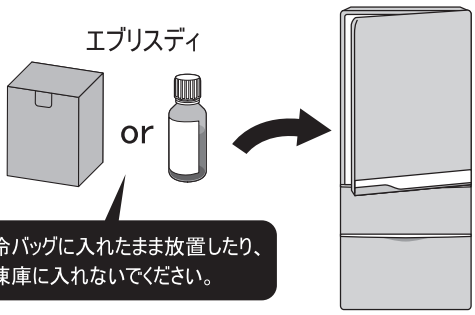


保冷バッグから保冷剤を取り出し、保冷バッグ内側のメッシュポケットにエブリスディの入った瓶を 1 本ずつ入れます。その後、ディスペンサー・保冷剤を保冷バッグに収納してください。

④

製剤の収納が終わりましたら、保冷バッグのファスナーをしっかりと閉めてください。

⑤



医療機関から帰宅後、すぐにエブリスディを冷蔵庫に入れて保管してください。

⚠ ご使用上の注意

- 本製品を用途以外に使用しないでください。
- エブリスディを保冷バッグに入れたままにせず、必ず冷蔵庫（2～8℃）に瓶を立てて保存してください。
- 凍結を避けるため、エブリスディは冷凍庫の中や冷蔵庫の冷気の吹き出し口近くに置かないでください。凍結したお薬は服用しないでください。
- 遮光保存のため、お薬を別の容器に移し替えないでください。
- 溶けている保冷剤は保冷バッグの中に放置しないでください。カビや悪臭の原因となります。
- 保冷バッグを長時間持ち歩いたり、直射日光が当たる場所・高温になる場所に放置しないでください。

CHUGAI 中外製薬 すべての革新は患者さんのために
Roche ロシュ グループ

〔問合せ先〕メディカルインフォメーション部
TEL. 0120-189706 （平日 9:00 ～ 17:30）

2021年 7月作成
EVR0014.01